

令和4年度 学校経営計画書

石川県立医王特別支援学校

学校長 寺谷内美代子

1 教育目標

本県唯一の病弱教育を行う特別支援学校として、児童生徒の能力や可能性を育む教育を推進し、知・徳・体の調和のとれた人格形成に努める。

- ① 「明るく、仲良く、強く」生活できる資質や能力を育み、心身ともに「安心して学べる安全な学校」をめざす。
- ② 医療や地域と連携し、病種、病状並びに発達段階に応じた教育を推進する。
- ③ 学外に病弱教育に関する情報提供を図り、病気や障害のある児童生徒の教育的支援を果たす。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 病種や病状、障害の程度に応じた教育と準ずる教育に対応した教育課程を編成している。
- ② 本校で学ぶ児童生徒は、隣接する医王病院に入院し、病気や障害を真摯に受け止め、病状の回復や病気の自己管理をめざしている。
- ③ 慢性疾患、特に心身症等で転入学する児童生徒は、学習空白を補い、コミュニケーション能力の育成に励み、前籍校復帰をめざしている。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 健康管理や生活リズムの確保に努め、趣味や特技などを身につけ、生きがいをめざす。
- ② 自己の在り方や生き方を考えるとともに、心豊かな人間性と社会生活スキルを身につける。
- ③ 基礎的・基本的な知識・技能を習得し、主体的・対話的で深い学びを通して必要な思考力・判断力・表現力を身につける。

(3) 教員、学校組織の望ましい在り方

- ① 医療機関や家庭、地域との連携・情報提供を図り、病種や病状及び発達段階に適した「個に応じた教育・支援」を推進する。
- ② 安心・安全な学習環境を整備し、前籍校や地域、諸機関と連携し、一貫性のある教育的支援を行う。
- ③ 研修や研究を通して、病種や病状に関する専門性を身につけるとともに、新学習指導要領に対応する授業力の向上を図る。
- ④ 効率的な校務処理と業務改善を推進することで、授業準備や研究等にあてる時間を増やす。

3 今年度の重点目標

(1) 教育活動

- ① 生きる力の育成 …… 主体的・対話的で深い学びの充実、学習空白の補填・学力向上
- ② 教員の専門性の向上及び働き方の工夫 …… 授業力向上・ICT等の効果的な活用、病種理解のための研鑽、効率的校務処理の推進
- ③ 安心安全な学校づくり …… 感染症対応を含めた学校行事の柔軟な企画運営、安全防災対策の充実
- ④ 保護者、病院、地域との連携 …… 教育活動への理解のための広報活動の推進

(2) センターの機能

- ① 小中高等学校・特別支援学校・関係機関との連携 …… 教育機関・他機関との連携、小中高等学校・特別支援学校等への情報提供
- ② 前籍校・病院等との連携 …… 児童生徒の病種や病状、障害に即した継続的な支援の充実